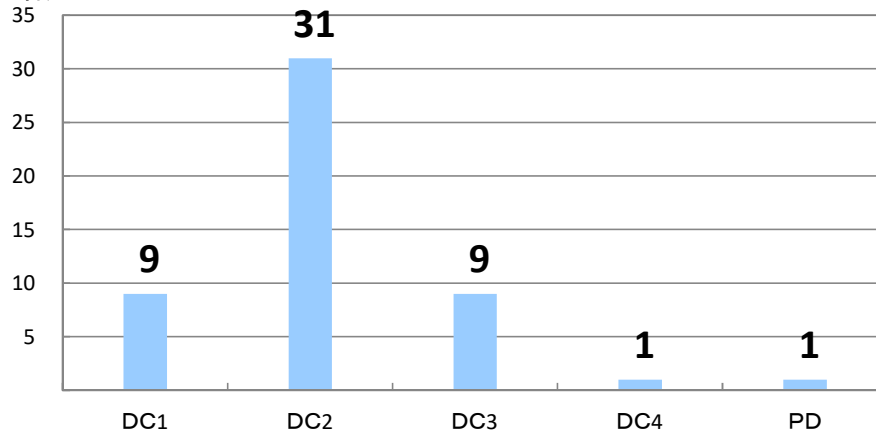


# 第37回(H30第3回)赤い糸会&緑の会 アンケート(研究者・企業)

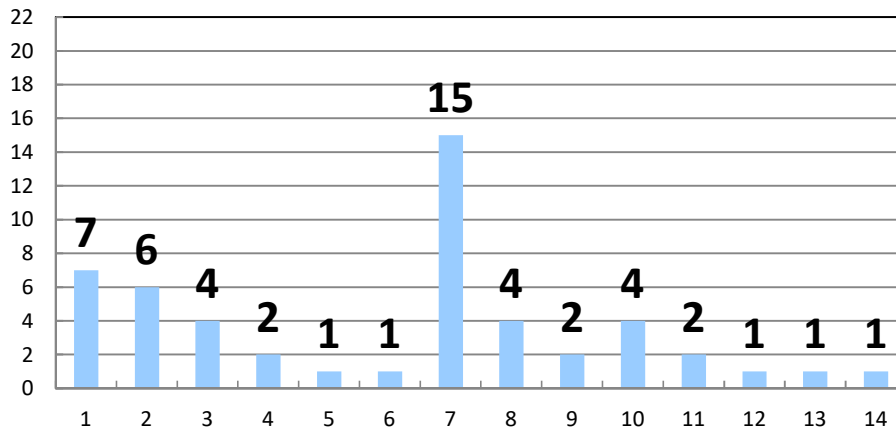
[1] 回答者数:研究者51名・企業42名

学年(研究者)

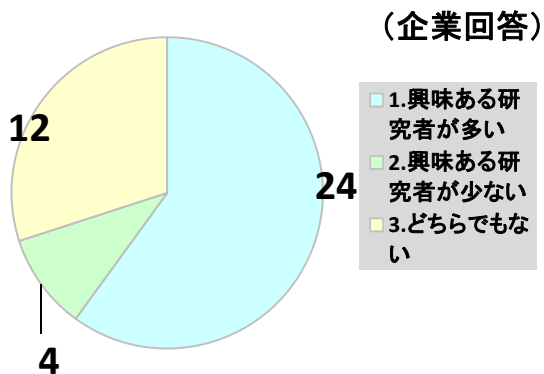


所属(研究者)

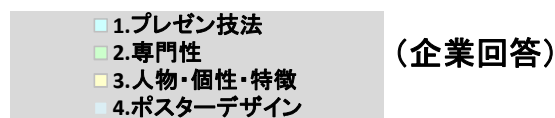
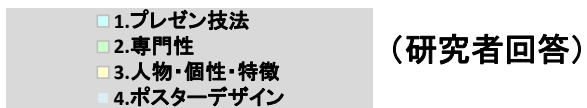
1. 理学 2. 生命科学 3. 農学 4. 工学 5. 環境科学 6. 情報科学 7. 総合化学  
8. 水産科学 9. 医学/保健科学 10. 獣医学 11. 文学 12. 東北大 13. お茶の水女子大 14. 立命館大



[2] 興味のある研究者はいましたか(企業のみ回答)



[3] ポスターセッションでアピールできた点(研究者)/注目する点(企業)はどこですか



- 欄外コメント
- ・社会への貢献度
  - ・目つき
  - ・視点(研究テーマに対して)

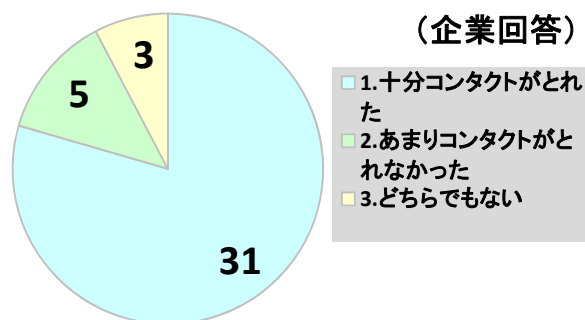
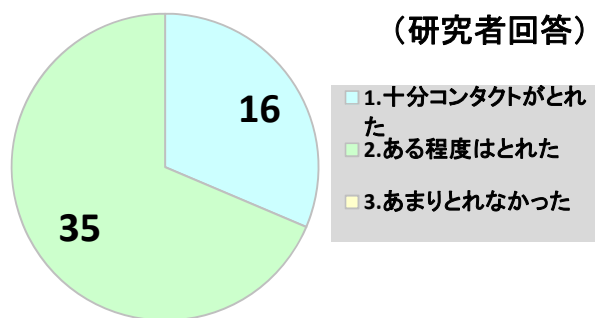
[3-1] ポスターセッションについて今後へ向けて一言  
(良かった点、改善したい点、期待することなど)

(研究者)

1	もう少し発表の練習をして情報を伝える。
2	もっとわかり易く話す。
3	もう少し研究内容をわかり易く説明。
4	ポスターの色合いを工夫したいと思います。
5	狙う企業をイメージしてポスターを作りたい。
6	もっとかみ砕く必要性あり。
7	どのように仕事をしたいかも盛り込む。
8	もう少し図を入れても良かったかもしれない。
9	内容をもう少し詰めたい。
10	もう少し積極的に呼び込みしたかった。
11	もう少しデータを載せるべきだった。
12	もう少しデザインの良いポスターを作りたい。
13	研究の出口、既存の研究と比較してのメリットなどをしっかり考えるべきだった。
14	デザインを改善したいです。
15	もう少しポスター紹介で話す内容を簡潔にまとめたい。
16	分子生物のバックグラウンドが無い方には、研究が世の中にどのように役に立つのかを最初の方に言うとよかった。
17	もっとコンパクトに説明できるようにしたい。

18	専門性をもっとアピールしても良かった。
19	アブストラクトをもっとポスター発表に来てもらえそうな内容にする。
20	自分なら〇〇が出来る、と企業に合わせて言えるようになりたい。
21	発表の仕方や、ポスターの作り方などすべて改善する必要があると感じた。
22	日本語レベルが低くてもっと頑張る必要がある。
23	博士の研究をもう少し詳しく話したい。
24	もう少し説明をコンパクトにしたい。
25	個性のアピールが出来た。
26	少し説明(研究)パートが長すぎた。
27	簡単に説明したい。
28	緊張をほぐして時短したいです。
29	積極的に話しかける。
30	なんとなくポスター全体のデザインを変更しようと思います(色が明るすぎたかも?)。
31	企業の方の配置を知っておいた方が時間のロスが少なかった。
32	前回よりは分野や方向性の合う企業が多く、感触が良かった。
33	プレゼン技法も提示したいです。

[4] 全体を通して、企業/研究者とコンタクトがとれましたか



[4-1] 企業とのコンタクトについて、今後へ向けて一言

(良かった点、改善したい点、期待することなど) (研究者のみ)

(研究者)

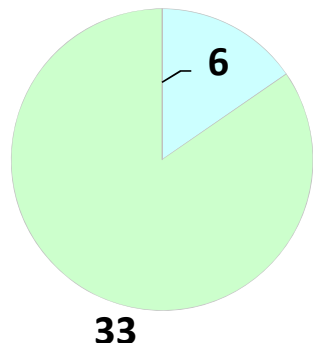
1	もう少し会社の勉強して理解を深めたい。
2	質問内容をある程度考える。
3	各社への時間配分を考えて行動すべきだった。
4	目当ての企業を捕まえるのが難しい。
5	もと魅力的な内容にしたい。
6	積極性を高めたい。
7	アブストラクトを直してもっと興味をもってもらえるようにしたい。
8	積極的な声かけ、研究内容の説明。
9	もっと勇気を出していっぱい話しかけたい。
10	質問内容の準備が少し甘かった。
11	名前が覚えられない。

12	どこの企業の方かを確認せずに声をかけてしまったので、企業が重複してしまった。
13	企業ブースでの話をもっと的確に出来るようにしたい。時間が足りない。
14	もっと積極的に話しかける。
15	むしろ名刺のもらいすぎ。
16	良かったと思う。
17	もっと多くの企業とコンタクトしたいです。
18	質問に的確に答えたい。
19	積極性が足らなかったと思った。
20	Gmailだけでなく大学のメールアドレスを名刺に入れる。
21	準備を十分に。
22	ブースに行けなかった企業もあり、昼食の時間やポスターの時間も有効に活用したいと思った。
23	前回よりも多くの企業とコンタクトを取れたのが良かった。さらにその質も向上させたい。
24	他の企業の方とお話中に目的の企業の方が通ることがあった。
25	発言したい時にきちんと発言出来て良かったと感じている。
26	ポスターのデザインについて先日練習し非常に効果がありました。

[5]参加研究者に対する今後の対応をお聞かせください(企業のみ)

- 1.採用したい研究者がいたので、今後も交渉を進めたい
- 2.採用については未定だが、今後もコンタクトをとりたい研究者がいた
- 3.コンタクトをとりたい研究者はいない

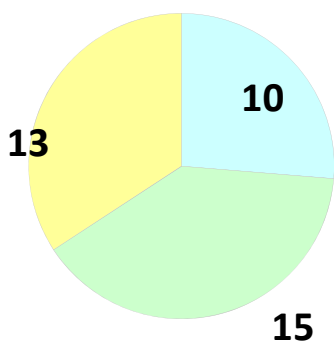
(企業回答)



[6]インターンシップについて(企業のみ)

(企業回答)

- 1.受け入れを表明している
- 2.受け入れてもよい
- 3.受け入れは難しい



欄外コメント(企業)

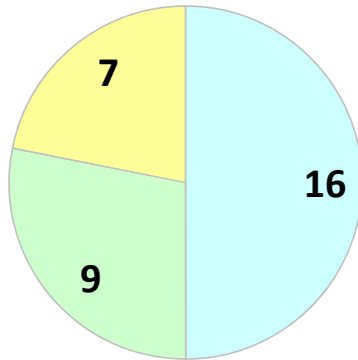
- ・現在3週間のインターンシップを修士向けに実施しているがその一部を博士に開示することを検討する。
- ・3日間のインターンシップしか実施しておりません。
- ・現場の理解が得られない。
- ・過去に多数実績があり採用に繋がっている。

受入を表明している企業

- ・堀場製作所
- ・ダイセル
- ・住友化学
- ・富士通研究所
- ・三菱工業

[7]PD・DC採用について(企業のみ)

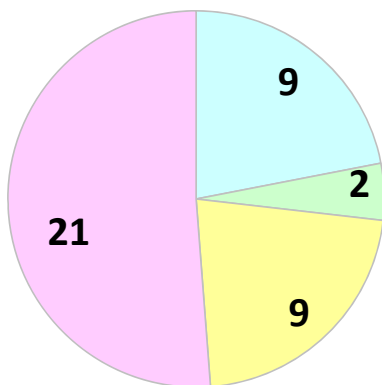
(企業回答)



- 1. 定期的に採用したい
- 2. 不定期ではあるが、採用したい
- 3. 採用については未定

[8]Hi-System(研究者と企業の双方向ネットワーク)はどのように利用していますか?(企業のみ)

(企業回答)



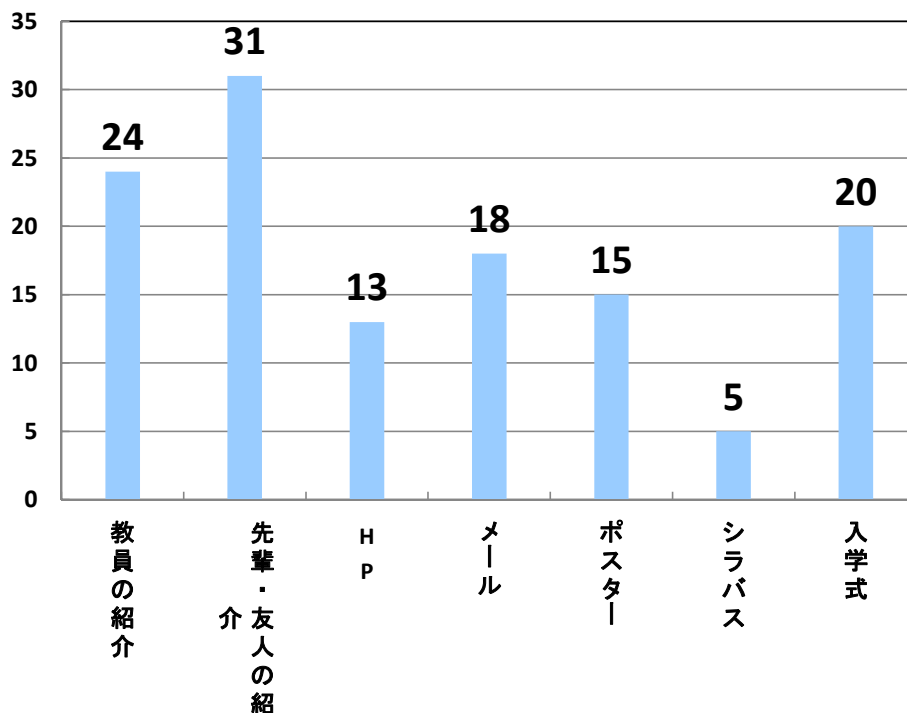
- 1. イベント参加
- 2. コミュニティ
- 3. 研究者検索
- 4. 利用していない



[9]「赤い糸会&緑の会」の開催を、どのように告知したら良いと思いますか？(複数回答可)(研究者のみ)

1. 教員の紹介
2. 先輩・友人の紹介
3. S-cubic HP
4. S-cubicの案内メール
5. 研究所・学内の展示ポスター
6. シラバス
7. 大学院入学の際のオリエンテーションでの案内

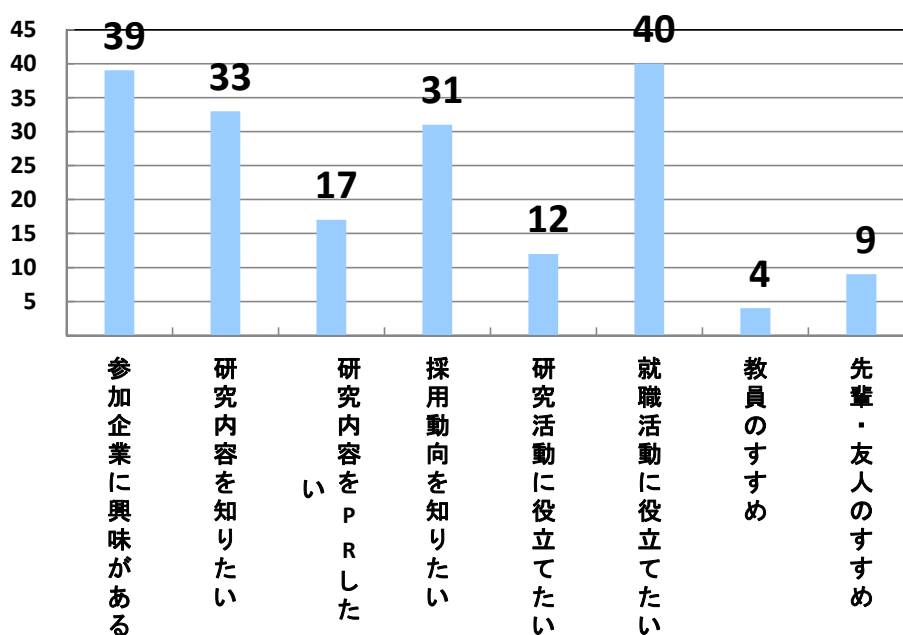
(研究者回答)



[10]「赤い糸会&緑の会」への参加理由(複数回答可)(研究者のみ)

1. 興味のある会社があるから
2. 企業の研究内容を知りたいから
3. 自分の研究内容を企業にPRしたいから
4. 企業の採用動向を知りたいから
5. 自分の研究活動に役立てたいから
6. 就職活動に役立てたいから
7. 教員にすすめられたから
8. 先輩・友人にすすめられたから

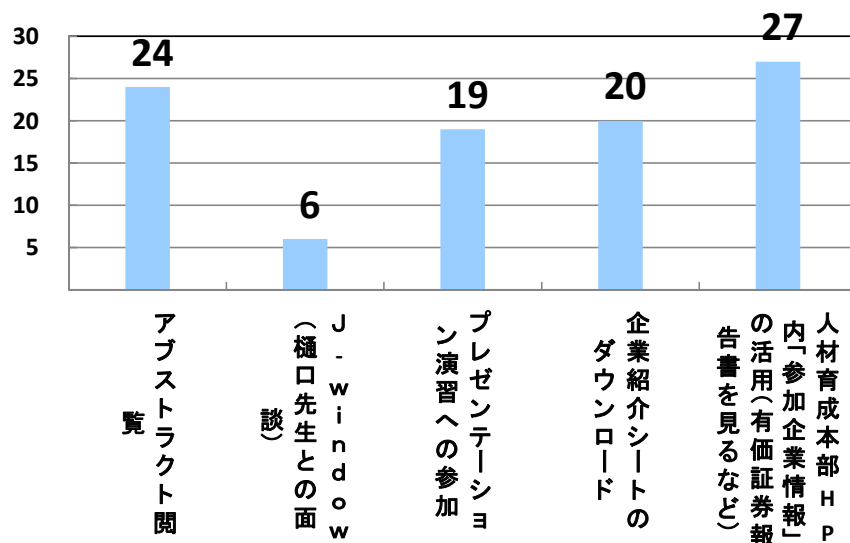
(研究者回答)



[11]参加前に準備として取り組んだことについて(複数回答可)(研究者のみ)

1. アブストラクト閲覧
2. J-window(樋口先生との面談)
3. プレゼンテーション演習への参加
4. 企業紹介シートのダウンロード
5. 人材育成本部HP内「参加企業情報」の活用(有価証券報告書を見るなど)

(研究者回答)



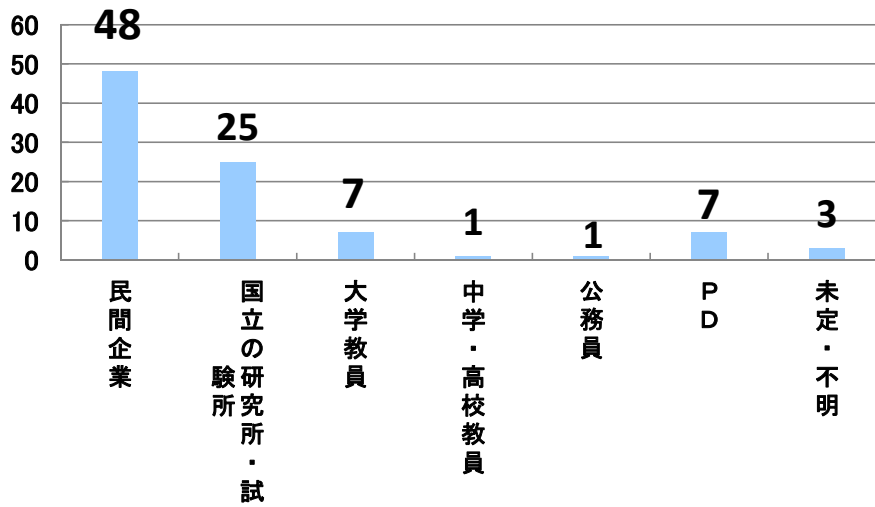
[11-1]事前に取り組んだことで特に効果のあったもの(研究者のみ)

1	プレゼンテーション演習
2	J-Window(面談)
3	前回の赤い糸会
4	企業紹介シートのダウンロード、人材育成本部HP「参加企業情報」の活用
5	企業情報
6	先輩のアブストラクトの閲覧
7	人材育成本部HP「参加企業情報」
8	先輩のアブストラクトの閲覧
9	企業紹介シートのダウンロード
10	プレゼンテーション演習、企業紹介シートのダウンロード

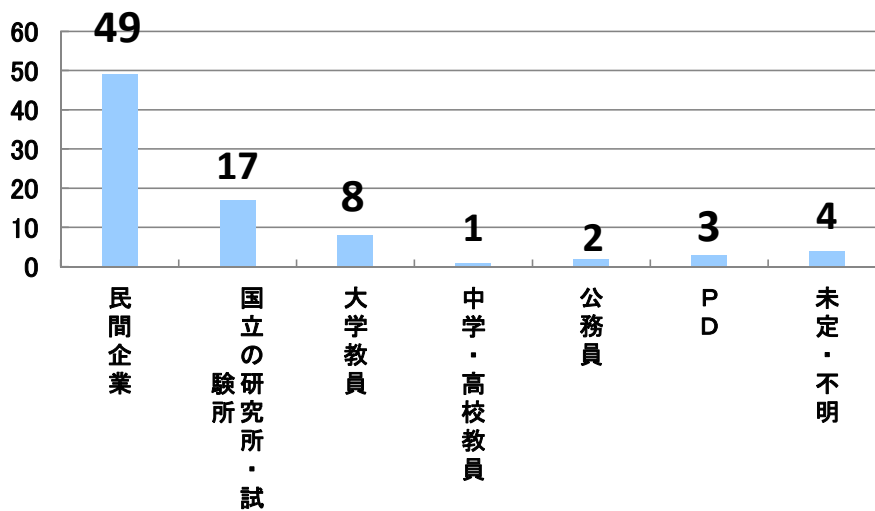
11	先輩のアブストラクトの閲覧、プレゼンテーション演習の参加
12	企業紹介シートのダウンロード
13	以前人事の方と会った経験
14	企業紹介シートのダウンロード、人材育成本部HP「参加企業情報」の活用
15	前回と前々回の赤い糸会の反省
16	アブストラクト閲覧、人材育成本部HP内「参加企業情報」の活用
17	プレゼン演習
18	企業紹介シートのダウンロード、人材育成本部HP「参加企業情報」の活用
19	プレゼン演習
20	前回の赤い糸会

[12]あなたは、今後の自分のキャリアパスをどのように考えていますか？(複数回答可)(研究者のみ)

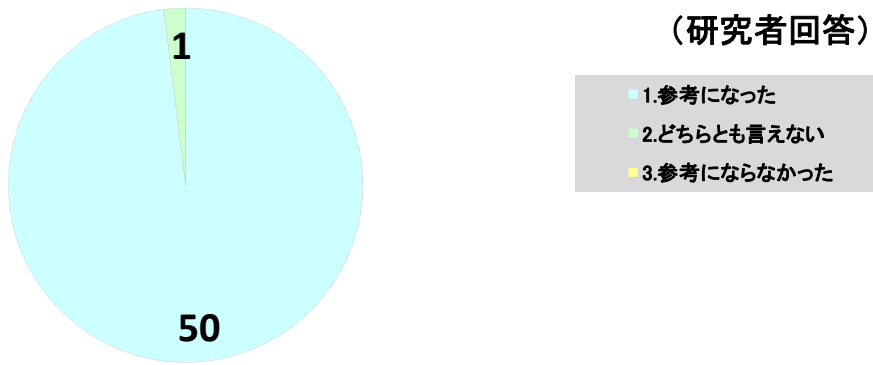
事前アンケート(研究者)



事後アンケート(研究者)



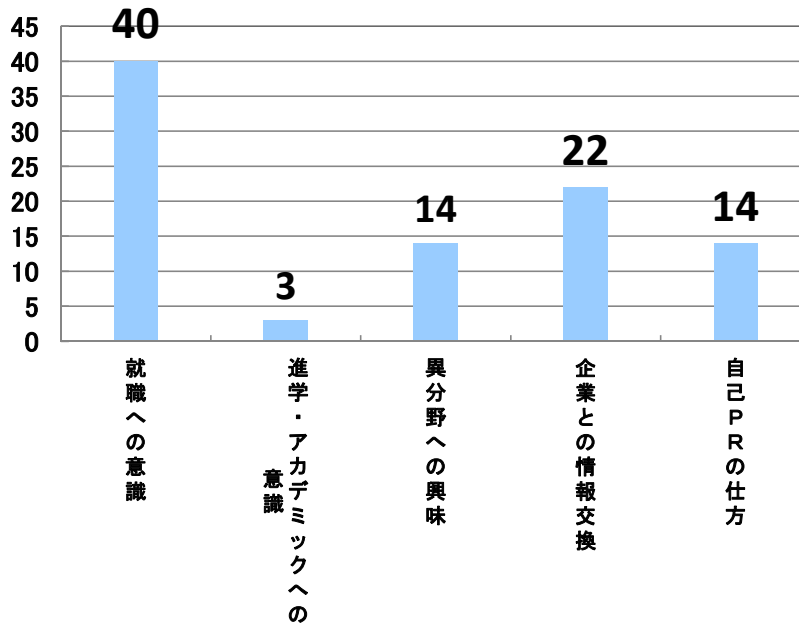
[13]「赤い系会 & 緑の会」は、進路決定の参考になりましたか？（研究者のみ）



[13-1]参考になった方:どの点が参考になりましたか？（複数回答可）（研究者のみ）

1. 就職への意識が高まった
2. 進学・アカデミックへの意識が高まった
3. 異分野への興味が湧いた
4. 企業と情報交換できた
5. 自己PRの仕方を考えるきっかけとなった

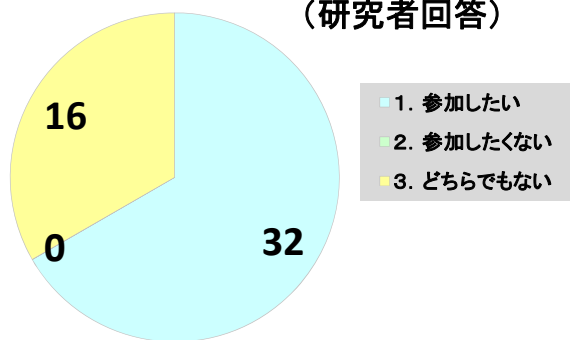
(研究者回答)



[14]コンソーシアム(全7大学)の取り組みについて  
連携校マッチングイベントに参加可能なことについて(研究者)

連携大学の学生が参加していることについて(企業)

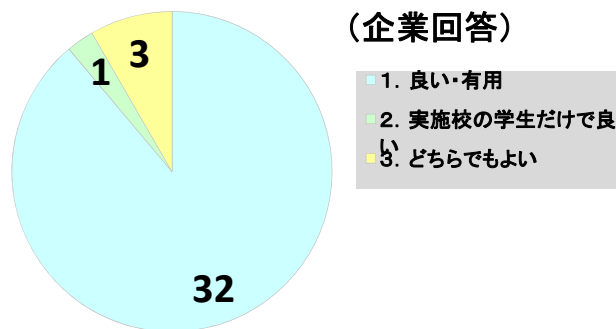
(研究者回答)



欄外コメント

- ・研究の時間がなくなることが不安です。
- ・各会での違いなどが事前にわかると参加しやすいです。
- ・旅費が出れば
- ・旅費が少しでも補助されるとありがたいです。

(企業回答)



欄外コメント

- ・もう少し混合してもいいと思いました。幅広い人材に出会えるため。
- ・北大生だけではなく様々な人材と会えるので有意義です。
- ・デジタル人材に多く参加いただきたい。
- ・学生同士も他大学と交流が出来て成長、視野が広がる効果が期待される。
- ・採用面でも色々な大学から人材を確保したい。

[15]全体を通して、「赤い糸会 & 緑の会」についての感想など

(研究者)

1	ハードスケジュールであったが、濃密な時間を過ごせた。楽しかった。
2	初めての参加でしたが、知らないことも多くとても刺激的でした。
3	とても有意義な会であると思う。ポスターセッションの時間がもう少しほしい。
4	つながりを提供してくださってよかったです。ESを書く時のネタにもなりました。
5	今回は良くマッチし、充実していた。
6	樋口先生長い間お疲れ様でした。
7	就活だけではなく、人生観を変えるという面でも良い機会です。
8	今回は前回よりうまくコンタクトを取れたと思う。
9	今回は時間の流れがとても速く感じました。
10	もう少し企業のバリエーションが多いとありがたい。
11	マッチングの機会が少ないのでありがたいです。
12	話が聞けてためになった。
13	どんな留学生を求めているのかがわかりました。
14	赤い糸会はやっぱり必要だと思います。
15	いい機会。
16	企業ブースの距離が近くて、説明する人の声が聞き取りにくい時があった。
17	フランクに企業の人と話す機会になって素晴らしいと思いました。
18	自分の就職に非常に参考になりました。日本の企業を理解しました。

19	スケジュールがタイト。
20	今回も、自分で企業研究では出会えない企業と出会えた。
21	ブースセッションの移動が忙しすぎる。
22	企業の方が具体的に私の研究のどのあたりが自社に使えるか、前回より言ってくれる所が多かったのが良かった。
23	思っていなかった印象を受ける企業が多かった。
24	企業との接点が作れてとても良い。
25	今回温度的に良かったです。
26	就職についても色々学べ、企業についても詳しく情報を集めることができ、非常に有意義でした。
27	後輩に勧めたいと思います。
28	前回よりもうまくコミュニケーションを取れた気がする。企業ブースを回るローテーションを1回減らして1回あたりの時間を増やしてほしい。
29	留学生の就活に役立つと思います。
30	ブース移動の時間が短すぎる。
31	落ち着きは出てきた。説明はわかりやすくなってきたと思う。
32	学生数に対して企業数が少ないと感じた。
33	ご迷惑おかけしました、再発防止に努めます。
34	一度に複数の企業と交流出来て有意義でした。また、企業の意外な一面を見ることができ、就職でエントリーする企業の幅が出来た。
35	非常に有意義であった。
36	今回はイメージと異なる企業が多くて、とてもおもしろかったです。
37	直接コンタクトを取れる貴重な機会でした。



38	満足している。
39	ありがたいです。

(企業)

1	Hi-Systemは良い。学生も積極的であった。
2	魅力ある学生が多く初めて採用の仕事に関わることが出来て楽しかったです。
3	ポテンシャルを感じる学生との出会いがあり、有意義であった。
4	コンサルタントソリューションエンジニアとしてポテンシャル採用を検討出来そうな学生さんは複数いたので良い機会でした。研究を活かした採用となるとかなりレアケースかな(ないわけではない)と感じました。
5	非常に密度高い。
6	学生と密接に話せて良かった。
7	充実した1日でした。(やや過密スケジュールではあったが)
8	熱心な学生が多くとても良い。色々な学生と交流出来て良い。
9	分野が偏っている(今回だと化学物理系)ので、例えば情報科学系などお会いしたかった。
10	企業数、学生数の規模が最適だった。
11	博士・PDとのブース時間が短めであった。当社説明が手短になった。
12	いつもお世話になっております。事前にアブストラクトをいただいており役に立ちました。ありがとうございました。
13	是非毎回参加したいです。
14	学生との交流が密に行えて良い制度だと思います。
15	今回初めての参加でしたが、色々な情報が得られて有意義でした。
16	活気ある学生さん複数名に出会えて頼もしかったです。産業界での活躍を期待します。
17	非常に有意義でした。

18	素晴らしいと思います。
19	効率的に博士課程の学生の研究、人柄を知り、企業アピールの出来るシステムで大変助かっています。
20	博士人材の良いキャリア形成につながると考えます。
21	素晴らしい運営だと思います。ブース説明は間に5分の休憩が欲しいです。
22	学生に対しても、企業に対してもとても有意義だと思います。
23	多種多様な学生の方と交流出来ることは非常に有意義な催しであります。引き続き参加させていただきたいと思います。
24	色々とお気遣いいただきありがとうございました。
25	うまく人数をコントロールされていて運営力が素晴らしいです。
26	学生と近い距離で話を出来るいい機会でした。もう少しポスター発表の時間を増やすか、話をたくさんの学生と出来るようにしていただけると嬉しいです。

[16] 今後、企業/研究者へ期待すること・要望など

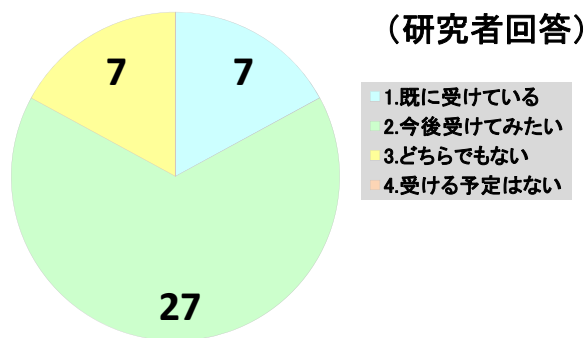
(研究者)

1	企業見学の機会を提供していただきたい。
2	博士採用を増やしてほしい。
3	新規事業の展開についてもっと知りたい。
4	企業として将来向かう方向性をもう少し詳しく知りたい。
5	面談まで設定して欲しいです。
6	道内学生が参加しやすい短期間のイベントを実施して欲しい。
7	今回お声がけしても発表を聞いてくださらない方が多く、順番にこだわり過ぎないでほしいと思った。
8	博士採用への積極性。
9	赤い系会からの直接採用。
10	長期インターンを増やしてほしい。
11	どんな人材を求めているのかをより詳しく説明して欲しいです。
12	採用情報を具体的に示してほしい。
13	ポスターセッションは個人行動していただきたい。
14	インターンシップの紹介を増やしてほしい。
15	博士人材を多く採用すること。
16	挑戦することや新しい提案を積極的に取り入れていただけると良いなと思いました。
17	まだ他の企業についてももっと知りたい。
18	製薬会社にもっと多く来てほしい。

(企業)

1	自分の研究がどのような社会貢献につながるかをもっと具体的に考えて、表現して欲しい。(企業に就職を望むのであれば)
2	自分の研究と強みをどのように企業に貢献できるのかを考慮して就職活動に取り組んでください。
3	日本の置かれている危機感を意識し、世界で活躍していただきたい。
4	修士学生との違いがもっと明確になれば採用につながり易いです。逆に言うと修士との違いが見えにくい学生も多かったように思います。
5	研究の背景などもよく理解し、熱心に研究してること。
6	新しいことに積極的に取り組めるバイタリティのある方を求めます。
7	熱意や信念を大事にしてほしいです。
8	積極的なアピール、質問。
9	自立的、自発的に仕事ができる研究者が欲しいです。
10	工学に関する研究者にもっと参加して欲しいです。
11	社会の課題を解決して人を幸せにするというリベラルアーツの視点を意識した研究活動を進めていただき、その場は大学/企業どちらでも達成できることも念頭においていただくと幸いです。

[17]J-Window(人材育成本部教員との面談・エントリーシートなどの添削・面接練習)を希望しますか(研究者のみ)



[18]S-cubicへのご意見・ご要望など

(研究者)

1	赤い糸会非常に有意義な時間です。この企画が今後も続けばよいと思います！
2	企業トークのあと、もう1回くらい休憩が欲しいです。
3	ニコンを呼んでほしい。
4	すごく良い。
5	アブストラクトの改善をしたいと思います。
6	ありがとうございました！おかげさまで乗り切れました。
7	ありがとうございました。

(企業)

1	今後も企業との接点を高く保てるよう、よろしくお願いいたします。
2	ありがとうございました。また参加させていただきたいです。
3	今後も期待しております。
4	今年より参加時期を早めていただきありがとうございます。
5	連携大学との交流イベントを多数企画・開催いただきたい。